令和７年　２月　２７日

国立循環器病研究センターに通院中または通院歴がある患者さま・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたまたはご家族の情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】平成 24 年 1 月～平成 30 年 12 月の間に、以下に示す薬剤（配合錠）と、それに相当する成分を単剤で処方された患者さま

① 降圧薬配合錠

配合錠 （単剤 A と単剤 B から 各１種類を含む）	単剤 A	単剤 B
アイミクス	イルベサルタン	アムロジピン
	アバプロ	アムロジン
	イルベタン	ノルバスク
アテディオ	バルサルタン	シルニジピン
	ディオバン	アテレック
エックスフォージ	バルサルタン	アムロジピン
	ディオバン	アムロジン
		ノルバスク
ザクラス	アジルサルタン	アムロジピン
	アジルバ	アムロジン
		ノルバスク
ミカムロ もしくは テラムロ	テルミサルタン	アムロジピン
	ミカルディス	アムロジン
		ノルバスク

配合錠 (単剤Ａと単剤Ｂから 各１種類を含む)	単剤Ａ	単剤Ｂ
ユニシア	カンデサルタン	アムロジピン
	ブロプレス	アムロジン
		ノルバスク
レザルタス	オルメサルタン	アゼルニジピン
	オルメテック	カルブロック
イルトラ	イルベサルタン	トリクロルメチアジド
	アバプロ	フルイトラン
	イルベタン	
エカード	カンデサルタン	ヒドロクロロチアジド
	ブロプレス	
コディオ	バルサルタン	ヒドロクロロチアジド
	ディオバン	
プレミネント もしくは ロサルヒド	ロサルタンカリウム	ヒドロクロロチアジド
	ニューロタン	
ミコンビ もしくは テルチア	テルミサルタン	ヒドロクロロチアジド
	ミカルディス	
カデュエット	アムロジピン	アトルバスタチン
	アムロジン	リピトール
	ノルバスク	

配合錠 (単剤Ａと単剤Ｂと 単剤Ｃから各１種類を含む)	単剤Ａ	単剤Ｂ	単剤Ｃ
ミカトリオ	テルミサルタン	アムロジピン	ヒドロクロロ チアジド
	ミカルディス	アムロジン	
		ノルバスク	

② 脂質異常症治療薬配合錠

配合錠 （単剤Ａと単剤Ｂから各１種類を含む）	単剤Ａ	単剤Ｂ
アトーゼット	エゼチミブ	アトルバスタチン
	ゼチーア	リピトール

③ 糖尿病薬配合錠

配合錠 （単剤Ａと単剤Ｂから各１種類を含む）	単剤Ａ	単剤Ｂ
イニシンク	アログリプチン	メトホルミン
	ネシーナ	メトグルコ
		グリコラン
		メルビン
エクメット	ビルダグリプチン	メトホルミン
	エクア	メトグルコ
		グリコラン
		メルビン
カナリア	テネリグリプチン	カナグリフロジン
	テネリア	カナグル
グルベス	ミチグリニド	ボグリボース
	グルファスト	ベイスン
スージャヌ	シタグリプチン	イプラグリフロジン
	グラクティブ	スーグラ
	ジャヌビア	
ソニアス	ピオグリタゾン	グリメピリド
	アクトス	アマリール
メタクト	ピオグリタゾン	メトホルミン
	アクトス	メトグルコ
		グリコラン
		メルビン
リオベル	アログリプチン	ピオグリタゾン
	ネシーナ	アクトス

④ 抗血小板薬配合錠

配合錠 (単剤 A と単剤 B から 各 1 種類を含む)	単剤 A	単剤 B
タケルダ	アスピリン	ランソプラゾール
	バイアスピリン	タケプロン
	バファリン	タイプロトン
	アスファネート	タピゾール
	クレインチェ	
	ゼンアスピリン	
	ニトギス	
	バッサミン	
	ファモター	
コンプラビン	アスピリン	クロピドグレル
	バイアスピリン	プラビックス
	バファリン	
	アスファネート	
	クレインチェ	
	ゼンアスピリン	
	ニトギス	
	バッサミン	
	ファモター	

【研究課題名】慢性疾患に対する薬物療法時の配合錠使用に関する薬学的評価

【研究責任者】大阪医科薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター
教授　中村　任

【研究の目的】国立循環器病研究センターにおいて高血圧、糖尿病、脂質異常症等の慢性疾患患者さまならびに狭心症・心筋梗塞後等で抗血小板治療が実施されている患者さまのうち、配合剤が処方された患者さまを対象に、症状の安定性、服薬アドヒアランス率（飲み忘れ等で処方日数調整を必要とした割合）、心・脳血管イベント発生率ならびに配合剤使用の経済性について評価することを目的としています。

【利用するカルテ情報・資料】
年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、処方薬剤および処方量、処方期間、体温、収縮期血圧、拡張期血圧、脈拍及び呼吸数、血液検査値、一般尿

【情報の管理責任者】大阪医科薬科大学　学長　佐野浩一

【研究の実施体制】
この研究の実施体制は以下のとおりです。
研究代表者
国立循環器病研究センター　薬剤部　副薬剤部長　中藏伊知郎
共同研究機関・研究責任者
１．大阪医科薬科大学　薬学部臨床薬学教育研究センター　教授　中村任

【外部機関への情報等の提供】
この研究で収集した情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を行います。共有する際は、あなたのお名前等は削除し、個人が直接特定できないようにします。
提供方法：解析用データは、パスワードを付した電子ファイルとして保存し、インターネット経由で大阪医科薬科大学臨床薬学教育研究センター（中村任）にて送付あるいは同氏が ID・パスワードを管理するクラウドサーバー（Dropbox）に保存して共有する。

【研究期間】倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日（予定）

情報の利用または提供を開始する予定日：2025 年 2 月 3 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

大阪医科薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター
教授　中村　任
電話　072-690-1257